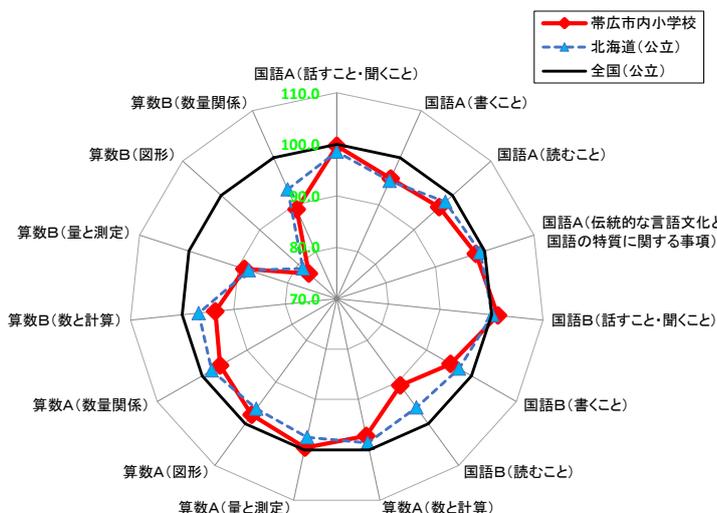


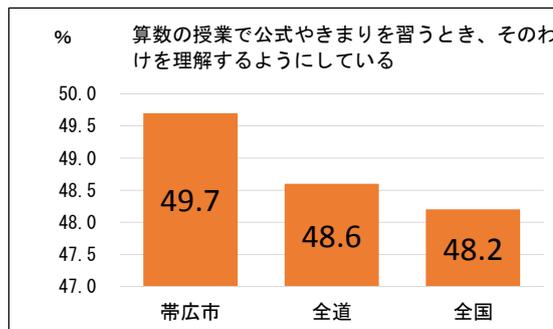
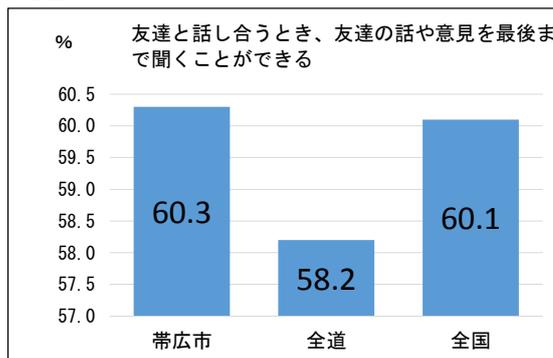
■帯広市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:26校、児童数:1221人)

【教科全体の状況】

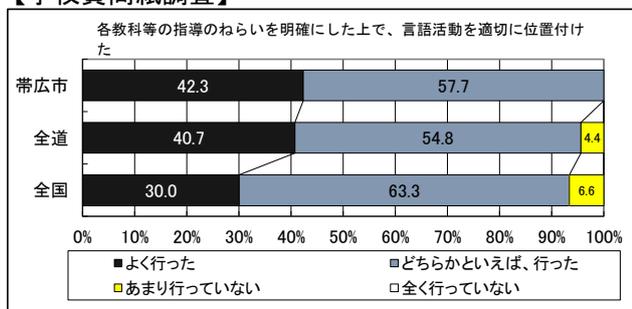
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



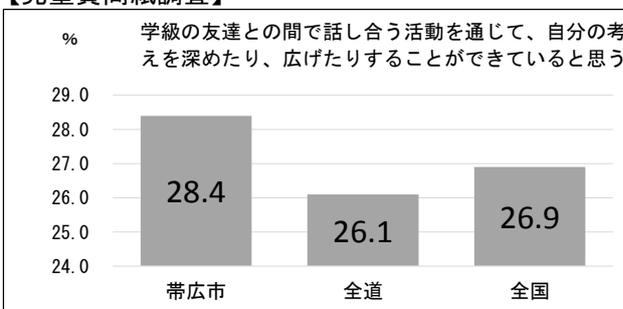
【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。	○ 各学校で、全国学力・学習状況調査等の結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善に取り組んだ結果、算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていると回答した児童が増えたと考えられる。
児童質問紙	○ 「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	○ 各学校で、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた結果、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思うと回答した児童が増え、国語Bの「話すこと・聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

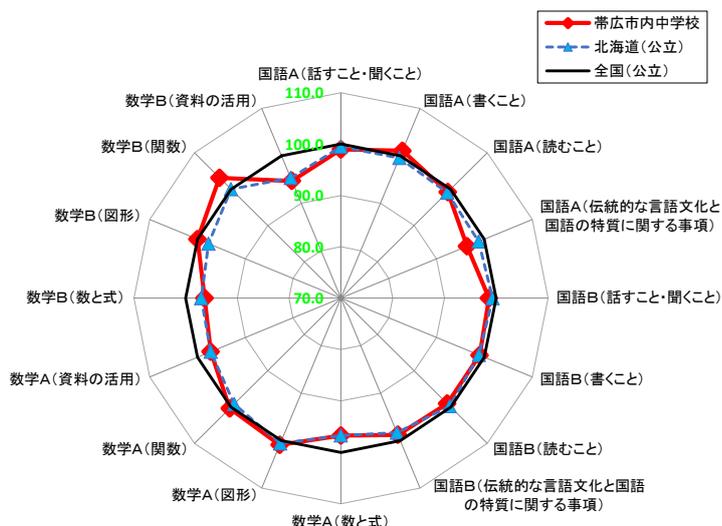
【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームによる若手教員を対象にした授業・学級経営についての指導、支援(年2回の授業改善講座の開催)
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善

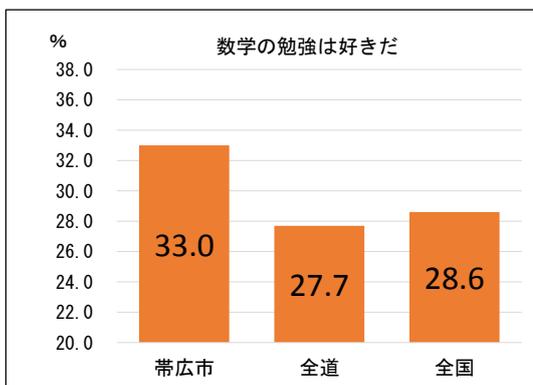
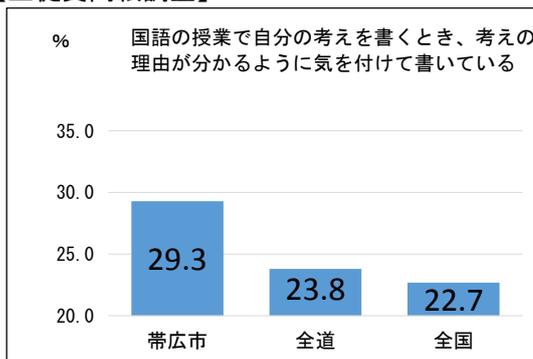
■帯広市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:14校、生徒数:1279人)

【教科全体の状況】

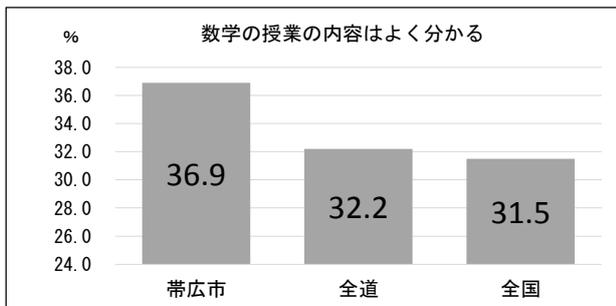
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



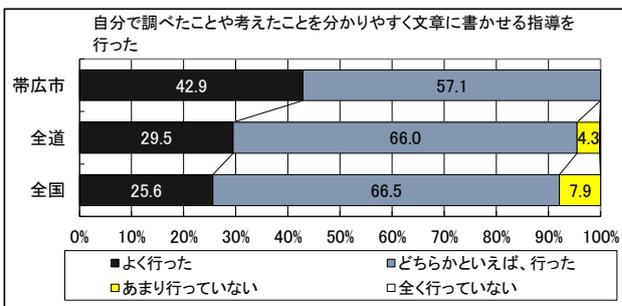
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
国語	○ 国語Aでは、「書くこと」で全国を上回っている。
数学	○ 数学Aでは、「図形」「関数」、Bでは、「関数」で全国を上回っている。
生徒質問紙	○ 「国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の勉強は好きだ」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	○ 「自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
総合	○ 各学校で、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導を行った結果、国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気を付けて書いていると回答した生徒が増え、国語Aの「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。 ○ 各学校で、全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善に取り組んだ結果、数学の勉強は好きだ、数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒が増え、数学Aの「図形」「関数」、Bの「関数」で全国を上回ったと考えられる。

【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームによる若手教員を対象にした授業・学級経営についての指導、支援(年2回の授業改善講座の開催)
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善